

平成 29 年度 助産師職能委員会研修  
新人助産師合同研修

**クリニカルラダー新人・レベル I 対象**

平成 24 年度に新卒助産師ガイドが作成され、新人助産師については助産学教育修了後助産師に特化した継続教育が必要と提言されてきた。しかし、各施設での新人助産師の採用は数名程度であり、単一の施設では十分な継続教育ができない状態である。よって新人助産師同士で学習し自己研鑽する機会や仲間作りの場、将来にわたる施設間のネットワーク作りができる研修体制が必要である。

そこで福岡県看護協会助産師職能委員会は、助産の基本的知識、技術を学ぶために新人助産師合同研修を平成 24 年度より開始し、今年で 6 年目を迎える。参加者の満足度はほぼ 100% と高く、年々参加人員も増加している。今年も新人助産師として必要な専門知識・技術の修得を高め、他施設の助産師と交流を図り、助産師としてのモチベーションを高める研修を企画した。

**I 研修目的**

助産学教育からの継続教育を行い、臨床助産能力を高め、助産師の人材育成を図る

**II 研修目標**

1. 新人助産師に必要な基礎知識・技術を学び、アセスメント力を高める
2. 新人助産師同士の交流を図り情報交換を行う
3. 助産哲学、助産倫理、助産記録を学ぶ
4. 目標とする助産師像を明らかにし、助産観を高めることができる

**III 研修期間**

**25 時間 (5 日間)**

平成 29 年 7 月 22 日 (土) 8 月 5 日 (土) 9 月 2 日 (土) 9 月 22 日 (金) 10 月 14 日 (土)

時間 : 10 : 00 ~ 16 : 00 (5 日目 16 : 00 ~ 閉講式)

**IV 会場**

7 月 22 日 (1 日目) ナースプラザ福岡      8 月 5 日 (2 日目) ナースプラザ福岡  
9 月 2 日 (3 日目) ナースプラザ福岡      9 月 22 日 (4 日目) 新水巻病院  
10 月 14 日 (5 日目) ナースプラザ福岡

**V 定員 : 45 名**

**VI 受講資格**

1. 福岡県看護協会の会員及び非会員で卒後 3 年未満の助産師
2. 5 日間の日程を通して受講できる者

\*5 日間受講された方には、受講証明書を発行します

<b>VII 受講料 : 福岡県看護協会員</b>	<b>20000 円</b>	
福岡県以外の看護協会員	20000 円	
非会員	40000 円	*会員優先

**VIII 研修計画 : 別紙参照**

月日/場所	目標	内容	講師
7/22 (土) ナースラザ 福岡	<p>開講式・オリエンテーション</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・妊娠期の助産診断とケアの理解を深める</li> <li>・母乳育児支援の知識を深める</li> </ul>	<p>1. 妊娠期の助産診断とケア</p> <p>1. 母乳分泌の生理 2. 母親とのコミュニケーション 3. 授乳の観察と援助（演習）</p>	<p>助産師職能委員長</p> <p>濱口産婦人科クリニック 助産師長 浅井 美恵子 福岡県立大学大学院 助産学領域 助教 佐藤 繭子</p>
8/5 (土) ナースラザ 福岡	<ul style="list-style-type: none"> <li>・CTG モニターに関する知識を深め、判定ができる</li> <li>・母体合併妊娠の知識を深め、助産診断とケアができる</li> <li>・ハイリスク分娩に関する知識を深める</li> </ul>	<p>1. CTG モニター 胎児心拍数波形の分類 胎児心拍波形の判定</p> <p>2. 母体合併妊娠 糖尿病・甲状腺疾患</p> <p>3. ハイリスク分娩 前置胎盤・PIH・多胎 常位胎盤早期剥離・弛緩出血</p>	<p>久留米大学 医学部 産科婦人科学教室 准教授 吉里 俊幸</p>
9/2 (土) ナースラザ 福岡	<ul style="list-style-type: none"> <li>・産婦の助産診断ができる</li> <li>・分娩介助の手技を深める</li> <li>・産褥期のメンタルヘルスの知識を深め、ケアができる</li> </ul>	<p>1. 正常分娩の助産診断とアセスメント</p> <p>2. 分娩介助の実際（演習）</p> <p>1. 産褥期のメンタルヘルスの観察の視点とケア</p>	<p>田川市立病院 主任 安藤 由加利 福岡大学病院 師長 長谷川 まどか 東野産婦人科 主任 武部 美幸先生 九州大学病院 看護師長 光武 玲子</p>
9/22 (金) 新水巻病院	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新生児のフィジカルアセスメントの知識を深める</li> <li>・新生児への愛着形成が理解できる</li> <li>・正常逸脱時の新生児のケアについて知識を深める</li> </ul>	<p>1. 新生児のフィジカルアセスメント</p> <p>2. 愛着形成</p> <p>1. 呼吸障害・糖代謝異常の児の観察とケア</p>	<p>福岡新水巻病院 周産期センター長 白川 嘉継</p> <p>産業医科大学病院 総合周産期母子医療センター新生児集中ケア認定看護師 松村美由紀</p>
10/14 (土) ナースラザ 福岡	<ul style="list-style-type: none"> <li>・助産哲学を理解することができる</li> <li>・倫理的感応力を高めることができる</li> <li>・助産記録を理解することができる</li> <li>・目標とする助産師像を語る</li> </ul> <p>閉講式</p>	<p>1. 助産の起源・哲学</p> <p>2. 助産師の役割</p> <p>3. 助産師の倫理</p> <p>4. 助産記録の考え方</p> <p>5. 「目標とする助産師像」（グループワーク）</p>	<p>国際医療福祉大学 大学院 助産学分野 教授 佐藤 香代</p> <p>助産師職能副委員長</p>